

# かざぐるま

ひと 未来 輝いて

2015 September

NO. 95



障がい者チャレンジフェスタ2015  
「ワークフェスタ」※における乗馬体験

## 特集

- 西村山地域生活自立支援センター
- 養護老人ホーム明鏡荘

## トピックス

- 「福祉の人」
- 平成27年度 新規採用職員研修
- 平成27年度 役員及び評議員紹介
- 平成26年度 事業報告

※「ワークフェスタ」は山形県総合社会福祉基金（紅花ふれあい基金）を活用して開催されました。  
11月23日(月)には、山形ビッグウイングを会場に「アートフェスタ」を開催する予定です。

# 西村山地域生活自立支援センター

平成27年4月1日、生活困窮者自立支援法に基づき「相談支援事業所ういんず」内に産声を上げた西村山地域生活自立支援センター。西村山郡の4町（河北町、西川町、朝日町、大江町）を対象に生活困窮者の自立相談支援事業を開始いたしました。今野所長に活動について紹介していただきます。

## はじめに、西村山地域生活自立支援センターの役割について教えてください。

『生活困窮者自立支援法の必須事業である「自立相談支援事業」を担当する機関』です。

仕事を辞めて収入がなくなった、生活資金が少なくなってきたなど、生活にお困りの方が対象です。相談に乗りながら自立に向けての支援プランを立て、様々な機関と連携し相談者に寄り添いながら自立を目指していきます。就職後や生活が落ち着いてからも一定期間は支援員がフォローしていきます。



面接場面

## 支援をする中で、特に心掛けていることは何ですか？

『(相談者を) 孤立させず、(支援員が) 抱え込まない』ことを心掛けています。

相談に来られる方は様々な悩みを抱えて来所されます。まずは悩んでいること、困っていることを全部お話ししていただき、少しでも肩の荷を軽くするお手伝いできればと思っています。その上で支援策を考え、実践していきたいと思っています。

“希望”は抽象的では持てません。具体的なゴールイメージ（出口）を相談者と支援員双方が信じ、到着するまで取り組み、時にはゴールを変更し、周辺に連携や助けを求めながら支援にあたっています。

## これからの目標について教えてください。

『できることから少しずつ』

今は、最初から完璧を目指すというよりは、できることから少しずつ工夫してやっていっている状態です。しかし相談者へ出口を示していくためには、様々な機関の協力が不可欠です。フォーマル、インフォーマル問わず社会資源を掘り起こし、幅広い支援が行えるよう努力していきたいと思っています。



「香り柿」（ラベンダー入り）  
※サポートセンターういんずで製作販売中



## — 西村山地域生活自立支援センター —

- 住所：〒999-3511 山形県西村山郡河北町谷地56番地の8（「サポートセンターういんず」内）（河北町役場前）
- 担当：結城・芦野
- 電話：0237-73-3240
- F A X：0237-73-3253
- E-mail：winds@poem.ocn.ne.jp
- 開所日時：月～金曜日 9：00～17：00
- アクセス：バス停「谷地／どんがホール前」より徒歩5分  
JR「寒河江駅」から車で15分



## 特集

# 養護老人ホーム明鏡荘

山形県内では、りんごとワインの産地として有名な朝日町（あさひまち）。最上川に沿って走る国道287号線を少し入ったのどかな山里の中に養護老人ホーム明鏡荘があります。

平成26年度、西村山広域行政事務組合から養護老人ホーム明鏡荘の指定管理について公募があり、当法人のほかにもう1法人応募があり、選考の結果、当法人が平成27年度から5年間の指定管理者に選定されました。

明鏡荘はどのようなところなのか、新たに着任した高橋荘長にお話を伺いました。

## ■改めて、養護老人ホーム明鏡荘について、ご紹介ください。

昭和49年8月1日に開設された本施設は、本年4月からの指定管理と同時に「外部サービス利用型特定施設」と「訪問介護事業所」を併設し、6月1日から運営を開始しました。これは今までの養護老人ホームとしてのサービスに加え、要介護者・要支援者を対象に、明鏡荘に居ながらにして介護保険のサービスを受けられるというもので、希望によっては外部の事業所のサービスを選ぶこともできます。仕組みや運営は少し複雑になりますが、利用者にとっては幅の広いサービスを受けられるようになるというものです。



明鏡荘

## ■当事業団にとって養護老人ホームの運営は始めてですが、どのようなことに心掛けていますか。

私たちは、措置施設としては救護施設や介護保険以前の特別養護老人ホームで経験していますが、バックボーン法律や対象者は馴染みがなく、学ばなくてはならないことがたくさんあります。そのうえで利用者の高齢化、介護ニーズの増加、多様な家庭環境や経済的状況等に対応するべく、個々に応じたサービスの提供を心掛けていきたいと思います。



レクリエーション大会

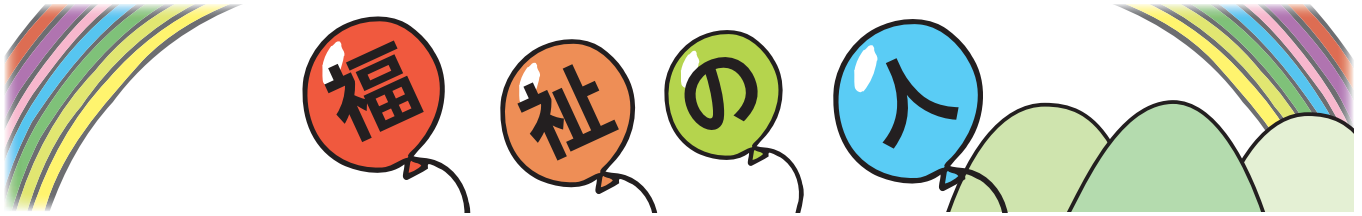
## ■今後の明鏡荘の運営について一言お願いします。

この4月から当事業団の指定管理による運営に変わったとはいえ、明鏡荘は大きく変わるものではありません。利用者が安心して暮らしている表情を見ると、過去40年に渡るこれまでの運営や処遇には、ただただ敬意を表するばかりです。歴史や風土に根差したこれまでの良いところを受け継ぎ、更なる付加価値のあるサービスをお届けする意気込みで取り組んでいきたいと思っています。

## — 養護老人ホーム明鏡荘 —

- 住所：〒990-1304  
山形県西村山郡朝日町大谷1063
- 電話：0237-68-2521
- F A X：0237-68-2119
- アクセス：山形交通バス「明鏡荘前バス停」からすぐ
- 併設事業：明鏡荘外部サービス利用型特定施設  
明鏡荘ホームヘルパーセンター





今日もまた、目の前の利用者一人ひとりの人生に寄り添い歩んでいる人がいます。利用者と共に喜び、共に泣き、時には利用者の「声」（代弁者・権利擁護者：アドボカシー）となって世の中に訴える「福祉の人」。

コラム「福祉の人」では、山形県社会福祉事業団で働く「福祉の人」を紹介します。

特別養護老人ホーム松濤荘  
栄養士 佐藤 伶

#### ■仕事上、心がけていることは……

仕事上で心がけていることは「他職種を巻き込むこと」です。栄養士の仕事は、栄養ケアマネジメント、献立作成、ほか加算に関わる業務等です。どの業務も栄養士単独では完成されません。看護職とは薬や血液検査のこと、援助職とは生活状況、調理職とは調理方法など様々な分野の専門職と協力して利用者のケアにあたっています。それぞれの分野からは学ぶことも多く、自分の知識と経験になり、やりがいを感じています。

佐藤さんにとって、「福祉の人」とは……  
利用者さんと同じ目線に立てる人



山形県立総合コロニー希望が丘 しらさぎ寮  
主任援助員 橋本 つばさ



#### ■仕事上、心がけていることは……

食事や余暇支援など、利用者の日常生活全般の支援を行っていますが、早番・遅番・夜勤など多様な勤務形態の中で複数の職員が交替で支援を行っているので、「チームでの支援」を意識し、日々、職員間の情報交換や意見交換を大切にしています。

利用者は、言葉にならなくても、表情や仕草、時には全身を使って気持ちや思いを表現しています。そのため、利用者が発信する思いに寄り添いながら、利用者が安心して生活できる場を提供できるよう、また、楽しいと思えるサービスの提供を行っていきたいと思います。

橋本さんにとって、「福祉の人」とは……  
利用者さんの気持ちや思いに寄り添える人



山形県立総合コロニー希望が丘 しらさぎ寮  
主事 高橋 和徳

■仕事上、心がけていることは……

事務業務の担当として、社会保険・雇用保険などの各種手続きや、給与関係、経理関係全般の業務を担当していますが、業務の内容上、多岐に亘る制度や規程に基づいて処理する必要があるため、関係職員や先輩方と情報交換など連携を大切にしながら、ミスのないように努めています。

私は利用者の方々への支援を直接してはおりませんが、間接的に利用者の方々の生活しやすい環境作り、職員の方々の業務しやすい環境作りへの貢献ができればと思っております。

高橋さんにとって、「福祉の人」とは……

お互い様の精神で、気遣い・心配りのできる人



山形県立総合コロニー希望が丘 診療所  
看護師 緒形 淳

■仕事上、心がけていることは……

病院勤務を経て、施設看護師となり6年目になります。新しい環境の中で戸惑いもありましたが、利用者からの温かい言葉や笑顔に元気づけられています。

日頃から、利用者とは話をしたり、触れ合ったりする機会を多くもつことで良い関係を築き、状態の変化をアセスメントし、対応することに心がけています。

また、他職種とのチームワークを大切に、連携することで、個々に合った支援ができるよう努力しています。



緒形さんにとって、「福祉の人」とは……

温かい言葉や笑顔で触れ合える人

山形県立 梓園  
理学療法士 吉田 謙介



■仕事上、心がけていることは……

施設入所・通所されている方へリハビリテーションを提供しています。日常生活上困っている事などNeed（ニーズ）に対して、分析し、身体機能面や動作面から練習を行っていますが、私の「こだわり」は、利用者の話や動作をもとにWhy（なぜ？）とBecause（なぜならば～）を繰り返し、仮説検証を常に行い、利用者にとって最善の方法を探すこと。

私たちの仕事は、利用者からの思いや要望があつてこそです。利用者の話に耳を傾け、なぜその思い・要望があるのかを推察、検証し、双方が同じ方向を向いて進んでいくことが重要ではないかと思ひます。

吉田さんにとって、「福祉の人」とは……

「黒子」。主役は利用者。利用者が活動していくための黒子となり、サポートしていく人

# 平成27年度 新規採用職員研修



理事長講話

東北山形では、二十四節気の「小満」を過ぎた頃から、山々の、まだ若々しかった木々が目を見張る勢いでその色を濃くしていき、自然の力強さを感じさせる季節が始まります。時を同じくして、当事業団では新規採用職員研修が2日間の日程（於：出羽商工会議所温海支所及び福祉休養ホーム寿海荘）で、今年度は45名の新採用職員が二回に分けて研修を受けました。

佐藤理事長からの講話「新規採用職員へ」から始まり、その後6名の役職員から講義を受けました。新規採用職員の皆さんはどのような思いで仕事を始め、研修を受けたのでしょうか。

## 【受講者の感想より】

- ・同期の方と話をする素晴らしい機会でした。これからも同期と悩みを共有したり、目標を設定したりして、より良いサービスを提供していきたいと思います。
- ・先輩職員の方々が、皆さん優しく明るい方ばかりで楽しく研修を受けることができました。事業団に入って良かった!!
- ・これからも自らの仕事について、常に改善を心掛け、様々な事柄に気づいていけるようアンテナを張り巡らせながら業務にあたりたいと思います。
- ・勉強不足を痛感したので、今後様々な事を学んでいきたいと思います。



新規採用職員研修参加者（1回目）

## 平成27年度 役員及び評議員

### 役員

役職	氏名	現職
理事長	佐藤 護	専任
常務理事	後藤 博	専任
理事	青山 永策	山形県社会福祉協議会 会長
〃	前川 孝子	学識経験者
〃	伊藤 陽介	弁護士
〃	富田 裕	医師
〃	重吉 正文	総合コロニー希望が丘 所長
監事	阿部 憲明	学識経験者
〃	松田 洋一	山形県生涯学習文化財団 専務理事

### 評議員

氏名	現職
梅木 欣一	山形県精神保健職親会連合会 会員
菊地 直	川西町社会福祉協議会 会長
高橋 幸紀	遊佐町社会福祉協議会常務理事 (兼)事務局長
松本 顕雄	河北町社会福祉協議会 会長
松田 昭裕	学識経験者
阿曾 友弥	学識経験者
渡辺 和子	学識経験者
田中 義秀	山形県身体障害者福祉協会 事務局長
小座間一夫	学識経験者
助川 暢	希望が丘父兄会連合会 会長
堀川 秀雄	利用者代表
齋藤 俊昭	特別養護老人ホーム 大寿荘 荘長
石川 芳信	救護施設 みやま荘 荘長
高橋 栄一	障害者支援施設 鶴峰園 園長
遠田 和子	障害者支援施設 吹浦荘 荘長



# 平成26年度 事業報告について

## 利用者の自立支援と社会参加の推進

平成26年度は、前年度に引き続き、利用者の権利擁護と個人の尊厳に基づく自立支援や社会参加を推進していくことを経営理念の第一に掲げ、指定管理者制度による県立障がい者施設等の受託経営、特別養護老人ホームの設置経営、障害者総合支援法及び介護保険法に基づく各種サービス事業所の設置経営並びに県委託研修事業の実施等を通じて、県民福祉の向上と福祉人材の育成に努めました。



将来構想に基づく5か年実行計画策定委員会

## 次なる5か年のために

平成25年9月の将来構想検討会報告書を基本に、事業団の特性（先駆性・専門性・広域性及び事業・人材の多様性）を活かした事業展開と自律的な経営を目指し、理事長の諮問機関として「将来構想に基づく5か年実行計画策定委員会」を設置して次期経営計画の策定に着手しました。

## 県立障がい者6施設の移譲

平成26年7月に県が策定した「県立障がい者等施設の見直し方針」の中で、県立障がい者6施設について、平成28年4月から事業団に移譲することが示され、事業団はこの移譲について受諾することといたしました。これを受けて、移譲に伴う県への要望について上記計画策定委員会を中心に検討を進め、平成27年3月に「県立障がい者施設の移譲を円滑に進めるための支援について（中間まとめ）」をまとめ、県に提出いたしました。



日課 散歩風景（総合コロニー希望が丘）

## 経営基盤の確立と経営意識の醸成

法人の経営基盤の確立については、第二期経営計画に基づき、引き続き事業団の持続的・安定的経営の確保に向けて、事業収支の改善等の取り組みを推進いたしました。なお、財務基盤の確立については、運転資金、特養修繕積立金及び特養改築積立金の確保に努めるとともに、職員の経営意識の醸成に努めました。

## アビリンピック選手発掘・育成推進事業

平成28年に山形県で開催される全国障害者技能競技大会（全国アビリンピック）に伴う選手発掘・育成推進の委託事業については、新たに選手育成推進員1名を配置し、2名体制で推進を図りました。



第35回全国障害者技能競技大会予選大会

## 人材の確保及び育成

人材の確保・育成については、職員採用試験を実施し、57名（主事7、援助員40、理学療法士1、看護師9）を採用しました。また、一般職から総合職への登用試験を実施し、22名（主事4、援助員18）を登用しました。加えて、介護職員処遇改善加算及び福祉・介護人材の処遇改善加算制度を活用し、非正規職員等の賃金改善を継続して実施しました。なお、高年齢再雇用としては、継続雇用を希望した定年退職者を援助職員として8名採用しました。

## リスクマネジメントの継続強化

各施設の運営にあたっては、サービス評価、苦情解決及びリスク管理等の各委員会を活用し、質の高いサービスの提供や業務改善を図りました。また、事故防止重点期間を設定するなど、リスクマネジメントの強化を図った結果、重大事故の発生等はありませんでした。引き続きリスクマネジメントの対応を進める必要があります。

## 地域生活を支えるために

共同生活援助事業所は、10事業所で住居数が49か所利用定員が238人であり、このところ新規開設はありませんが、定員を満たしていないグループホームもみられます。

また、介護ニーズの高まりも見られ、今後の制度改正も視野に入れながら引き続き事業運営について検討する必要があります。



グループホーム等地域生活者の余暇活動

地域活動支援センター及び日中一時支援事業等については、各自治体からの委託契約に基づき事業を実施し、地域・在宅福祉を推進するとともに、相談支援事業（一般相談支援、特定相談支援及び障害児相談支援）については、組織のあり方や事業の実施方法等を含め、関係市町村のニーズを把握しながら、体制整備に努めました。

## 県委託研修等の実施

福祉人材の育成に関しては、事業団の持つノウハウや人材を活用し、各施設（事業所）でセミナー等を開催するとともに、山形県からの委託事業として「サービス管理責任者研修及び児童発達支援管理責任者研修」、「障がい者相談支援従事者研修」、「行動援護従業者養成研修」、「障害者虐待防止・権利擁護研修」及び「認知症介護研修事業」を継続して実施し、福祉事業従事者及び実践者の育成を図りました。



山形県サービス管理責任者研修講義

## 利用者サービスの向上と安全対策の推進

施設整備については、特別養護老人ホームのスチームコンベンションオープン及び電動ベッド等の更新を行い、利用者サービスの向上と安全対策の推進に努めました。

なお、平成27年度から新社会福祉法人会計基準に移行することに伴い、財務会計システム等の更新を行いました。また、事務担当者会議を開催し、会計処理に混乱をきたさないよう万全を図りました。

※なお、平成26年度決算書については、当法人ホームページに掲載しております。  
ホームページURL：<http://www.ysj.or.jp/>

掛け流しの温泉でゆったりのおんびり疲れを癒す

手作り料理にきっと満足！

# 寿海荘

60歳以上の方・母子(寡婦)・  
父子・身体障がい者等の方

1泊2食付き **5,350円**(税込)【一般の方6,280円(税込)】



- ◎料金の詳細についてはお気軽にお尋ねください。
- ◎送迎サービスは庄内地区宿泊7名様からご相談に応じます。

さまざまな楽しいイベントも企画しておりますので、お気軽にお問合せください。

寿海荘ホームページアドレス <http://www.jyukaiso.jp/>  
ご意見はメール [info@jyukaiso.jp](mailto:info@jyukaiso.jp)までお願いいたします。

お問い合わせ(ご予約) **0235-43-4173**

あつみ温泉  
山形県福祉休養ホーム

**寿海荘**

〒999-7204

山形県鶴岡市湯温泉字湯之里88-1



※寿海荘は、平成27年10月中旬から平成28年1月下旬までエレベーター設置工事が予定されています。工事期間中も通常どおりご宿泊・ご利用いただけますが、工事時間帯には騒音が出る場合もあります。ご迷惑をおかけしますが、ご理解いただけますようお願いいたします。なお、平成28年2月完成予定ですので、皆さんのお越しをお待ちしております。